

低入札価格調査の実施概要

調査を実施した業者名：株式会社前田産業

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	①昭和34年より解体工事を主力として事業を展開、長年の実績の蓄積により合理化、効率化を進めており、コストを抑え、安全かつ効率的に作業を進める事が出来る。 ②重機・車両等、多数の建設機械を保有しているので、レンタル及びリースする場合に係る割高な機械損料及び保険料等の経費を抑え施工することが出来る。 ③福岡市内において、同種工事の比恵社宅建物等撤去工事及び窪田自動車工業(株)中央営業所解体工事の施工中であり、また、中継地点として福岡支店(博多区東比恵)を有しているため、資機材及び人員の転用が可能であり、共通経費を低減出来る。
2 契約対象工事附近における手持工事の状況	福岡市内に2件
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	福岡県内に3件
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)	支店が工事箇所から11分と近接しているため、緊急時の対応、安全管理に問題はないと考える。
5 手持資材の状況	無し(受注後都度購入)
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	単管パイプ：(株)ヒムロ福岡営業所 ケーブルDV2.6-2C：三交電気工事(株) ねじ込式鋼管製継手(JIS B2301)：西部ガス興商(株) 他20件
7 手持機械数の状況	油圧ショベル、移動式破砕機、10tダンプ等 合計79台
8 労務者の具体的供給見通し	労務者については、十分な施工体制が確保できると思われるため、問題なし。
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	鹿児島地家裁鹿屋支部庁舎外構等工事：最高裁判所 他11件
10 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	特に問題点は見受けられない。
11 9のうち文部科学省関係工事の成績の状況	九州大学(箱崎)工学系実験施設等とりこわし工事：国立大学法人九州大学 他3件
12 経営状況	<公表しないこととする>
13 信用状態	特になし。
14 その他の必要な事項	特になし。